

AP1 自分の考えをもち、楽しく学び合う生徒の育成

● 1学期の取組 ～方策①の取組について～

<方策①>

- ・学習課題に対して、生徒が自分の考えをもつ場を設定する。
- ・授業で、話したり書いたり、ICTを活用したりすることを通して、自分の思いや考えを伝える場を設定する。
- ・グループや全体等、生徒が考えを伝える学習形態を工夫する。



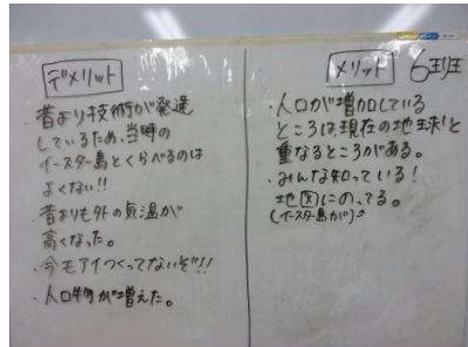
社会科 グループ学習



数学科 ペアでの学び合い



英語科 ペアでの対話活動



国語科 まなボードを活用したグループ学習

● 生徒意識調査結果（1学期）

	意識調査項目	全校達成度
1	授業では、自分の思いや考えをもち、相手に伝えることができた。	76.4%
2	授業では、友達の思いや考えを聞き、自分の考えを深めることができた。	90.0%
3	授業では、学習課題（授業のめあて・ねらい）の解決に向けて、意欲的に取り組むことができた。	88.6%
4	授業の終わりの振り返りでは、その時間に何を学んだかを実感することができた。	79.3%

● 成果と課題

- ・前年度の意識調査では、「授業では、話したり書いたり、タブレットを活用したりして、自分の思いや考えることができた」と答える生徒の割合が 84.7%であった。今年度は「授業で、自分の思いや考えをもち、相手に伝えることができた」と評価する生徒は、85%を目標としたが、今回の調査では全学年で目標値を下回った。
- ・「授業では、友達の思いや考えを聞き、自分の考えを深めることができた」と答える生徒は、目標値の 80% を大きく上回った。これは、意見交換や発表の場面において、友達の考えや意見を聞いていることが読み取れる。そこで、伝えるということは、学級全体だけではなく、ペアやグループ活動の中でも、相手に「伝えている」ことを意識化させることが必要であると考えた。
- ・授業の振り返りに関して「その時間に何を学んだかを実感することができた」と答えた生徒は 79% であった。引き続き学習課題を明確に提示し、授業の最後には、自己の活動を振り返らせたり、身に付いたことを自覚させたりする場の工夫が必要である。そして、生徒が主体的に楽しく学ぶために、自分の考えや気持ちを、誰に対しても安心して発言できる雰囲気学級の学級づくりを大切にしていきたい。

A P 2 互いに認め、学び合い、高め合う集団を目指して、自ら行動する生徒の育成

●前期の取組

・挨拶について

毎月7日、17日、27日に風紀委員が、登校時に生徒玄関や各教室の前で、挨拶運動を行った。給食時の放送を活用し、風紀委員長が挨拶運動の様子を伝えたり、よりよい挨拶になるように全校生徒に呼びかけたりした。徐々に自分から挨拶をする生徒が増え、学年関係なく挨拶を交わす姿が見られた。

また、小中高連携の一環として、6月に「さわやか運動」を行った。今年度は、例年のあさひの丘こども園付近だけでなく、十二町小学校出身の生徒が十二町小学校に出向いて、挨拶を交わした。



【さわやか運動】

・学級活動における自分の言動を振り返る場の設定

1年生で、「困っている友達への言葉かけ」についてのSST（ソーシャル・スキル・トレーニング）を行った。困っている友達がどのように声をかけられたらうれしいかや、どのように声をかければよいかをロールプレイを通して実践した。SSTで学んだことを生活の中で取り入れ、自分自身も相手も大切に作る人間関係を築くことができるように取り組んでいる。

・生徒が企画・運営するレクリエーション、全校集会

生徒会執行部が中心となって、全校生徒が参加するレクリエーション「南中グランプリ」を行った。全校生徒が楽しみ、交流を深めることができる種目を生徒会執行部が考えて運営した。チームで協力して競技を行ったり、お互いに応援し合ったりして、楽しい時間を過ごした。

また、登下校時の安全に対する意識を高めるための全校集会を生徒会執行部が行った。生徒会執行部から、全校生徒に対して行った登下校時の危険性についてアンケートの結果や、安全に登下校するための提案が発表された。生徒自らが安全についての呼びかけを行うことにより、より切実感をもって集会に臨んでいる生徒の姿が見られた。



【南中グランプリ】



【安全集会】



●生徒意識調査結果（前期）

意識調査項目		全校達成度
1	自分からさわやかな挨拶をすることができた。	88.6%
2	相手の気持ちや立場を考えた言葉や行動を心がけることができた。	93.6%
3	学校生活の様々な場面で、自分のできることを考えながら率先して行動することができた。	84.3%

●成果と課題

- ・生徒意識調査は、「相手の気持ちや立場を考えた言葉や行動を心がけることができた。」については目標値を上回った。しかし、「学校生活の様々な場面で、自分のできることを考えながら率先して行動することができた。」については目標値をわずかに下回った。
- ・「お子さんは、自分からさわやかな挨拶をしていますか」という保護者への調査では、生徒の回答より17ポイント低い結果となった。学校内だけでなく家族や地域の方にも自分からさわやかな挨拶ができるよう、働きかけたい。
- ・生徒が企画・運営する活動を行っているので、様々なことを自分の立場に置き換えたり、周りのことを考えて行動したりする生徒が増えてきている。これからも生徒が主体となって活動できるよう、働きかけていきたい。